

昭和小学校だより

第11号
R1.10.9(塩田)



現地で学びました① 5・6年 修学旅行 9/26(木)~27(金)



【平和祈念像の前で】



「現地」で学ぶということは、五感をはたらかせること。そして、時間を超えて、人の心に入り込むこと。

今年は5年生と6年生14名で被爆地・長崎を訪れました。合同の修学旅行は昭和小では初めてのことです。

原爆資料館や語り部さんの話、防空壕等の見学により、人々の苦しみが想像以上であったことを知り、平和の尊さを実感しました。ガイドさんのお話もとても興味深いものでした。

2日目は、ハウステンボスや宇宙科学館で協力して行動し、いつもと違う体験ができました。

事前に学級会で話し合い、周到に準備してあったゲーム。そのおかげで、バスの中も全く退屈しませんでした。

お天気に恵まれた二日間。子どもたちは時間を守りながら、元気一杯に活動し、立派な態度で行動しました。5年生も6年生の様子に学びつつ、よい経験ができました。来年は5・6年生で「あしきた青少年の家」で宿泊研修をする予定。今の4年生によいお手本を示してくれると思います。

現地で学びました② 1・2年 グループホーム見学

9月27日(金)に1・2年生の生活科の学習として、グループホーム「清流」様をお訪ねしたところ、皆さん温かく迎えてくださいました。

歌や合奏を披露したあと、一緒にお話したり、肩もみをしたりしました。子どもたちにも優しい心や感謝の心がふくらんだようです。受け入れていただき有り難うございました。



理科支援員 宮田陽一先生来校



理科好きの子供たちが増えるよう、八代市教育委員会から「理科支援員」を派遣してもらえます。

9月30日に宮田先生(元・中学校の理科の先生)がおいでになり、3年・4年・5年の理科の授業を支援してくださいました。写真は、3年生の授業で、棒の影の向きや長さをもとに太陽の位置や動きを確認するものです。子どもたちが一日かけて観察していた影の記録シートをもとに、太陽の位置や動きをしっかりと考えさせてくださいました。子どもたちも喜んで学習に臨みました。

第2回 避難訓練



不審者が侵入したことを想定して9月12日に避難訓練を行いました。不審者役の原先生に、「キャー」と驚きつつも避難できました。集合したあと、私からは、「『何か変だな』と思ったらその場を離れること」と「大人に知らせること」が重要であることを話しました。次は休み時間に避難できるか練習したいと思います。